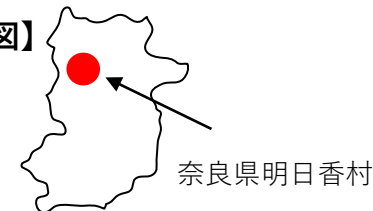


専門指導員が徹底指導する雇用研修制度

- 明日香村は、多くの歴史的遺産と自然景観が守られた美しい田園風景が残る農村地域である。
- 近年は、農家数の急減により、遊休農地の拡大や有害鳥獣の被害増大等が問題となっている。
- 公社では、R3年度から「農業実習生研修プログラム」により新規就農者の確保を目指しており、R4年度にサポート体制構築事業を活用して研修農場の整備を行い、R7年度に本事業を活用して誘致体制の整備を行った。

【位置図】



取組前

- 近年、農家数、農業従事者数ともに急減し、遊休農地や有害鳥獣の被害も拡大している。
- R3年度より「農業実習生研修プログラム」として研修生を公社で雇用し、3年間の研修を経て独立するプログラムを開始。施設・露地野菜の研修を行う。



取組内容

- 新たに就農支援員を雇用し、技術習得に加え、資金調達等就農に向けた準備への指導体制を充実させた。
- 施設及び露地栽培など、多様な栽培や農業経営座学も学べるほか、各種手続きの事務サポートや就農後の販路紹介など、複合的に指導している。

トラクター操作講習



取組後(成果)

- 徐々に就農者数も増え、中には大規模経営や法人化を目指す就農者も出てきている。
- 就農先の地域の農家から、ここも作ってほしいなど声をかけられることもあり、地域に溶け込んでいるとともに、周囲からの期待値も高い。

年度	採用人数	就農者数
R3	2	0
R4	1	0
R5	0	0
R6	3	2
R7	2	1
R8（予定）	1	2

【誘致体制】

- 明日香村地域振興公社
就農希望者向けに研修を実施。
- 明日香村役場
研修生への補助制度等の紹介、就農後のサポート。
- J Aならけん、県中部農林振興事務所
技術、経営に関すること
- 農業委員会、なら担い手・農地サポートセンター
就農後の農地のあっせんに関すること

新規就農者や研修生の声

- 未経験でしたが、栽培から、出荷、販売まで経験できる点は良かった
- 効率的な栽培方法や人の手配など学ぶところがたくさんある
- 施設栽培を甘く見ていたが、色々手間暇がかかる点も勉強できた

新規就農者誘致環境整備事業 活用年度：令和7年度

【問合せ先】 一般財団法人明日香村地域振興公社

TEL：0744-54-9200

E-mail：info@asukadeasobo.jp

HP：https://www.asukadeasobo.jp/